

1 産・官・学連携による次世代まちづくりを推進中！

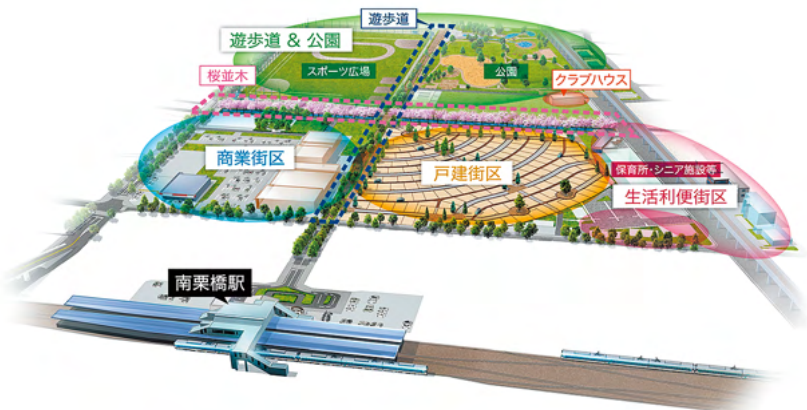
東武鉄道では、埼玉県久喜市、トヨタホーム株式会社、イオンリテール株式会社、早稲田大学大学院 環境・エネルギー研究科 小野田弘士研究室と共に、埼玉県久喜市の南栗橋駅前エリアを舞台に産・官・学連携による次世代のまちづくりプロジェクト「BRIDGE LIFE Platform(ブリッジライフプラットフォーム)構想」を策定しました。

また、この5者が緊密に連携し協力するため、「まちづくりに係る連携・協力に関する協定書」を締結し、まちづくりを推進しています。

本プロジェクトでは、南栗橋の立地を活かし、人と人、東京と自然など様々なファクターをつなぐ「BRIDGE」をコンセプトとし、社会・自然・都市とのつながりを通じて健康で幸せに生きる基盤づくりを行い、持続可能な都市「サステナブルシティ」を実現します。

同エリアでは、商業施設がオープンするほか、戸建街区ではゼロエネルギーハウス(ZEH)を導入。商業施設と連携した自動配送ロボットの実証実験を行うほか、子育てや介護をサポートするため保育所やシニア施設をオープン。今後、クラブハウスを整備し、住民間でのイベントやワークショップなどを開催する予定です。

街の玄関となる「南栗橋」駅については、駅をリニューアルし副駅名を「BLP南栗橋スマートヴィラ」としたほか、2023年春より一部特急列車が停車することにより、街全体のさらなる魅力向上を図ります。



南栗橋駅を起点としたまちづくり



産・官・学連携によるまちづくり
(まちびらきメディア発表会の様子)



スマートモビリティ実証実験
(まちびらきメディア発表会の様子)



充実した生活利便施設や自然豊かな住環境を備えたまちづくり

2 「TOBU POINT 子育て応援プログラム」

(小児通学定期券の実質無料化など)

東武鉄道では、子育て世帯の応援を通じて沿線地域社会と共に持続的な発展を推進しており、その一環として、東武グループ共通ポイント「TOBU POINT(トブポ)」を活用したプログラムを実施しています。

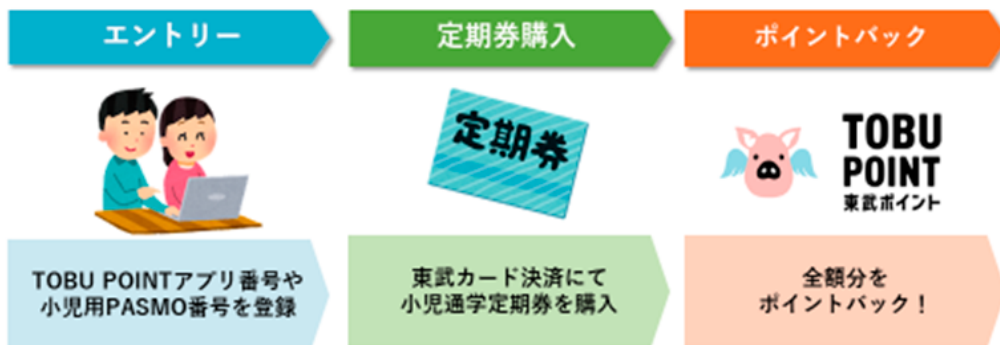
★小学生の電車通学が実質無料「小児通学定期券全額ポイントバック」

東武カードで東武線小児通学定期券を購入すると、購入した東武線区間の定期券代相当を全額「トブポ」でポイントバック

★長期休みの小児運賃が実質無料「長期休み小児運賃ポイントバック」

東武カードで東武線定期券を購入した方が、長期休み(夏・冬・春休み)期間中、親子で同一区間を乗車すると、東武線内の小児運賃相当分を「トブポ」でポイントバック

「小児通学定期券全額ポイントバック」の流れ



※エントリー時に小児用PASMOをお持ちのお子様に限ります。

3 鉄道から始まる新しい旅行やライフスタイルを共創するプロジェクト「#アップサイクルTOCHIGI」

既存の枠にとらわれないことのない旅行やライフスタイルの共創を目的に実施するものです。東武鉄道の輸送サービスと、東武トップツアーズ、クラブツーリズム、エイチ・アイ・エス、XPJPの企画・プロデュース力等、参加各社のポテンシャルを結集するもので、栃木県をはじめとした連携パートナー各社・団体と共に、栃木県の有形無形の地域資源を活用し、東武線沿線を舞台に鉄道から始まる新しい旅行やライフスタイルの共創を推進しています。

栃木から未来を 共創



共創コンテンツイメージ